



発行所 中日写真協会事務局
名古屋市中区三の丸一丁目6番1号
中日新聞社 事業局内 〒460-8511
電話 名古屋 052(22)10730
郵便振替 00820-9-31374
購読料 年 300円

メイツ華やかに振袖姿 第70回中日カメラデー

春の花や動物と中日フォト
メイツとのコラボ撮影を楽し
む第70回中日カメラデー東山
動物園撮影会(中日新聞
社、中日写真協会主催、名古
屋市共催)が4日、名古屋市



お断り 中日写真協会事
務局は、4月29日〜5月5
日までのゴールデンウィー
ク期間中は休みです。ご了承
ください。

千種区の東山動物園であ
り、東海地方を中心に102
人が参加。半数ずつ2部制で
実施した。

時折雨がぱらつくあいにく
の天気の中、メイツにとつて
は任期2年目の初出番となつ
た。(写真左から)谷川春香
さん、松岡亜里紗さん、安田
美友香さん、菅葉摘さん、谷
口あいさん、久保田あかりさ
んの6人が振り袖姿で勢ぞろ
いすると、一気に華やいた。
撮影会は「密」を避けるた
め6班に分かれ、メイツたち
が桜やキリンと一緒に写り込
んでポーズを決めると、盛ん
にシャッター音が響いていた。
カメラデーは昨年、新型コ
ロナウイルスの影響で中止と
なった。

フォトメイツ任期継続式



中日写真協会は3月24日、
中日フォトメイツの任期継続
式を中日新聞社で開いた。写
真⑤。メイツ8人を前に伊藤
博道委員長は、「2年目に新
たな可能性を探していただけ
れば、引き続き笑顔でお願い
します」とあいさつした。弁
護士の助言を受けて協会と
メイツの責任範囲を明確化す
るために業務委託契約を交わ
すことになり、メイツたちは
契約書に署名押印した。欠席
のメイツとも契約を交わす。

中日写真展表彰式



第72回中日写真展の表彰式
が3月6日、入賞者100人
余が出席して中日新聞社で開
かれた。大島宇一郎社長が8
部門の大臣賞受賞者に盾など
を贈呈。各部2〜4位と入
選・佳作の代表者に賞状など
が授与された。第1部で文部
科学大臣賞を受けた野原洋司
さん。写真⑥は「喜びの表
情や感動の涙を求めた結果」
と語った。伊藤博道委員長が
あいさつし労をねぎらった。

第71回 中日写真サロン 作品集 募集

◆応募資格 中日写真協
会と北陸中日写真協会会員
◆規定 サイズ全紙判
(モノクロ、カラー) 裏
面バックシート貼り▽20
19年1月以降に撮影した
作品に限りです。(※国の
緊急事態宣言が発令された
2020年4月8日〜5月
25日と2021年1月8日
〜3月21日に撮影された作
品は対象外。新たに宣言が
発令された場合も同様の扱
いとします)▽各種コンテ
スト入賞作品は不可。支部
展、月例会で発表された作
品可▽入賞作品の使用権は
て下さい

◆作品展 8月31日〜9
月5日 名古屋・伏見電気
文化会館ギャラリーで開催
◆協賛 富士フイルムイ
メージングシステムズ

【応募上の注意】
①データは正確に記入して
下さい。他人名義は一切厳
禁です。会員番号を明記し
て下さい

主催者が保有します▽選外
作品は、10月1〜29日に返
却しますので中日写真協会
事務局に連絡して取りにき
して下さい。(着払いでの発送
も可能)

◆締め切り 2021年
6月25日(金) 必着

◆出品料 1人2点まで
応募可。1点につき2000
0円、2点40000円(郵
便・持参いずれも定額小為
替で)

◆応募方法 必要データ
を記した応募票を写真パッ
クシートの右下に両面テー
プで貼り付け、定額小為替
を同封し、〒460-185

②作品の裏にバックシート
を貼って下さい

③指定応募票は、必ず両面
テープでバックシートに貼
って下さい

④カメラ店にプリントを依
頼するときはバックシート
の貼り付けも同時に注文し
て下さい。別々だと時間が
かかります

※比較明合成は可だが、応
募票の備考欄に明記するこ
と。

中日写協と私

―昭和・平成・令和へ―

私が写真と本格的に出合ったのは昭和37年に愛知大学名古屋校舎に入学し写真研究会に入ってから。OB



真界の本写真家として活躍している。

良心と言われた東松照明さんがおられ、直属の先輩の中には今も数名がプロの写真家として活躍している。カメラは親父に無理を言

写真のやりすぎで

就職口なく家業へ

安田篤弘理事

買ってもらった(このカメラは手放したが、可児市の道の駅の手で同型カメラが1万円ですべて売ってしまった)。交換レンズは家庭教師などのアルバイトをしてそろえ

陸路ではなく、宮津港から連絡船が出ていた。卒業して実家の湯葉製造業を手伝った(実は写真をやりすぎで成績が悪く就職口がなかった。親父に叱られたのは言うまでもない)。罰が当

遅ればせながら: web研究会初代会

中日写真協会は電子媒体の活用を模索するため「Web研究会」を立ち上げ、3月10日に第1回会合を開いた。協

会の西澤広副委員長を座長に、丹羽省吾理事と会員の竹田等氏、野村政明氏が出席し、活発に意見を出し合った。

冒頭で伊藤博道委員長は「昨年の支部長会議でも提案があり、今年1月の理事会で方向が決まった。何ができ

か探ってほしい」とあいさつ、議論に期待を寄せた。会合では、丹羽理事ら3人が豊富な活動経験や知見を基に先行事例などを紹介。フェ

b上の写真コンテンツを開いたりといった提案があった。将来的には投稿写真の添削指導も視野に入れる。とりあえず現行会員を対象にメールで作品を募集・審査するなど、どれくらいかの必要や応募があるか探る案が有力となった。協会のHP運営会社に対してHPの余力などを聴く方針。第2回会合は5月中旬を予定している。

犬山、扶桑支部が合併

中日写真協会の犬山、扶桑両支部が4月1日に合併し、新「犬山支部」として活動する。共通の悩みである会員減少による活動低迷を打開する

アイシン支部に変更

中日写真協会アイシンAW支部は4月1日から「アイシン支部」に名称変更する。会員が所属する会社の経営統合に伴う変更という。

頑張る支部

【埼玉】2020年後期の作品展が3月9・14日に埼玉県小川町の町立図書館市民ギャラリーで開かれた。写真

「出会い」と「暮らしと産業」をテーマにした撮影会の入選作品28点と自由作品20点、合わせて48点が展示された。しかし、コロナ禍で入場



「環境」で、会員らは「今度こそは」と意気込んでいる。

年次総会

4月23日14時

中日新聞社
北館4階ホール

真協会の撮影会に参加し昭和44年頃、写協に入会。岐阜支局の久野孝一さんと羽鳥通信局長の伊藤虎男さんが窓口となり100人以上の会員がいた。入会前後に虎さんが支部長になって羽鳥支部が結成され、続いて岐阜、各務原、西濃と支部が誕生した。岐阜県では昭和23年、写協発足と同時に東濃支部ができ、昭和25年に多治見支部に改組しており、岐阜地区は20年遅れて支部ができたことになる。

新城支部

中止ラッシュもめげずに

昨秋から支部のブログをアップしました。例会・地域の写真、コンテスト写真を掲載。ぜひ見て下さい。桜淵公園のさくらまつりが今年も中止。メイツを入れての公募撮影コンテストも中止です。急きよ、支部会員のみの「奥三河の春模様・咲空楽・コンテスト」を企画。めげずに頑張ります。(支部長・高安正和)

阿久比支部

例会参加者や作品向上

緊急事態宣言に伴い、会員相互の活動は例会をはじめとして公共施設の使用制限もあり自粛でほぼ皆無でした。今年に入って例会の参加者・出品作品もそろい出してきた感があります。阿久比町観光協会が町の魅力を伝える写真を久々に募集しており地域行政と共に活動していこうと思えます。(支部長・加藤明彦)

津島支部

9月に2年ぶりの作品展

コロナ禍の中でも11回程度、有志で近辺に出掛けています。そのおかげもあり、月例会への出品数も増えてきました。今年9月には2年ぶりに作品展を予定しており、各会員が力作を発表できるように頑張っております。今後は1日でも早く速出して撮影ができることを祈っております。

知多市支部

撮影会と写真展は復活!

今年になってもコロナが終息せず、佐布里池梅まつりフォトコンテスト以外の各種コンテストは中止になりそうです。支部活動として毎月例会は行っていますが、昨年できなかった撮影会や写真展を今年はコロナ対策をしっかりと行いたいと思っております。(支部長・大戸善雄)

西濃支部

混雑避け桜の名所パチリ

昨年はコロナの影響で祭りや撮影会などが中止となり、思うような活動ができませんでした。原稿を書いている3月中旬現在、まだコロナ禍の中ですが、西濃地方には桜の名所があります。池田町などの人出の少ない場所で開催したことでしよう。(支部長・高橋三三夫)

津支部

多忙な日々やっと一息?

昨夏の前支部長の辞任以降、いろいろあって仕事満載でした。10月13日臨時総会で役員選出、11月1日県7支部の合同撮影会、今年1月24日定期総会、3月撮影会、同日からクイーンを募集し書類選考や面接を経て4月11日にお披露目の撮影会です。5月からはスムーズにと考えています。(支部長・中林顕正)

「威嚇」
山田 淳二(阿久比)



月例会
3月

【愛知】

◇阿久比 ▽2月①山田淳二②村松重人③森則昭④小鹿正成⑤鈴木一夫
◇一宮 ▽2月①森山圭介②今井要③名和勉④山田久司⑤赤塚久男▽年度賞(最優秀作品賞・市長賞) 赤塚久男①上坂雅春②赤塚久男③垣生寿美子④安藤雅彦⑤加藤繁美(新人賞) 名和勉
◇大府 ▽2月①園原徳幸②深谷和吉③浅田宗吉④中川政弘⑤且部辰明
◇岡崎 ①近藤悦啓②竹田等③渡壁孝雪④夏目美知子⑤高須吉郎(課題) ①夏目美知子②成瀬共恵③鈴木英明④伊

「一生懸命」
渡辺 高宏(蟹江)



藤裕寛⑤松尾信行

◇春日井 ①小島光春②澤田昌俊③木村弘之④松澤敏治⑤堀文平
◇蟹江 ①渡辺高宏②立松久芳③加藤貴恵④加賀幸治⑤森部賢治
◇蒲郡 ①柴田勝広②岡本健一③大場正則④小宅和代⑤中山知津子
◇刈谷 ①二宮正和②田井中道夫③高島良樹④大口敏夫⑤小殿照夫
◇小牧 ▽2月①山岡廣海②金子英津子③田岡繁一④武藤博紀⑤穂積孝朗
◇設楽 ①伊藤雅史②関根洋子③原田春男④鈴木信行⑤伊藤古代▽2月①山口邦夫②関根洋子③芦沢敦志④鈴木信行⑤大島健司

「三者会談」
柴田 勝広(蒲郡)



◇新城 ▽2月①鈴木真理枝②宮城幾也③兵藤祐治④高安正和⑤高野鐵夫
◇高浜 ①大塚勝正②大村増生③神谷浩造④岡本茂義⑤神谷延三郎▽2月①神谷浩造②大塚勝正③神谷延三郎④岡本茂義⑤杉浦わたる
◇田原 ①中村和彦②坂口美保子③折原麻子④松井茂雄⑤野田一美(年間賞) 最優秀賞 坂口美保子▽準優秀賞 折原麻子③神原和志④中村和彦⑤野田一美
◇知多市 ①松裏昌也②加藤定雄③江端孝之④藤本敦雄⑤谷口寛一▽2月①鈴木武久②木村裕親③江端孝之④谷口寛一⑤伊藤佳夫
◇知立 ①中井芳美②竹内

「雪原紋様」小栗 伸夫
(豊橋センター)



一②清原彰子④岡田泰之⑤小伊豆忠▽2月①桑原悦忠②戸軽邦明③佐藤信夫④小伊豆忠⑤中野雅人
◇津島 ①鈴木浩二②千賀正一③長崎俣明④加門正美⑤橋本鉄之
◇常滑 ①宇野留美子②竹内治男③鯉江桂吉④柴田泰之⑤加藤嘉信▽2月①宇野留美子②加藤嘉信③柴田泰之④田中順子⑤鯉江桂吉
◇豊田 ①加藤連治②宮崎司郎③石川至④丹羽徳二⑤矢頭和(課題) ①野中直久②加藤連治③石川至④宇野耕一⑤三浦幸博
◇豊橋センター ①小栗伸夫②岡本いさ子③高津宏明④池山信子⑤武藤昇
◇西尾 ①小久江正博②神

「春だよ」
鈴木 浩二(津島)



谷悦郎③楢繁弘④龍華文隆⑤塩谷榮一(課題) ①松浦進②山崎恒義③廣瀬繁雄④内藤國男⑤中村満
◇半田 ①宮崎和好②寺田昇③小谷一郎④林武三郎⑤坂元サツエ
◇東浦 ▽1月①寺坂宏②上原勲③長坂吉三④坪井幹雄⑤山下亨司
【岐阜】
◇恵那 ①萩山清和②安藤秀美③森川恭孝④原田茂夫⑤光岡幸則(課題) ①森川恭孝②安藤秀美③萩山清和④光岡幸則⑤原田茂夫
◇岐阜 ▽2月①梅村好子②高橋雄治③竹岡正行④加納利夫⑤大竹武
◇西濃 ①金森正裕②馬淵公明③山口與志治④久世和之

「フワフワキャンディ」
宇野 留美子(常滑)



⑤岡田正富
◇土岐 ①橋之口正雄②椎葉明③永江みどり④武市鈴夫⑤渡辺曙美▽2月①渡辺曙美②橋之口正雄③山田実④椎葉明⑤永江みどり
◇中津川 ①千垣内美紀②山田とよ子③垂見敬子④村木泰二⑤伊藤幹朗
◇羽島 ①杉本松雄②富田昇③安藤且之④奥田輝子⑤関沢春夫
【三重】
◇伊勢 ▽2月①北村隆生②島田良平③島田てるみ④北村隆生⑤島田良平

「海上鉄道」
山岡 廣海(小牧)



「マジックアワー」
園原 徳幸(大府)



「川辺の早春」
鈴木 眞理枝(新城)



「共演」
宮崎 和好(半田)



「ペア」
杉本 松雄(羽島)



「つがい」
金森 正裕(西濃)





「梅林に咲くミス」
大矢 章司(桑名)

月例会

続き

〔三重〕

- ◆桑名 ①大矢章司②平井正喜③山室正輝④伊藤幸助⑤石川真章▽2月①平井正喜②大矢章司③山室正輝④田川昌子⑤石川真章
- ◆志摩 ①上村惣太郎②上村惣太郎③上村惣太郎④宮本孝之⑤松岡宗孝
- ◆鈴鹿 ①長尾勉②永戸幸夫③池田正明④山田哲哉⑤平野武
- ◆四日市 ①田川昌子②西川泰正③岩谷栄祐④中村昭夫⑤西口勝



「監視人」
長尾 勉(鈴鹿)



「朝霧」
居原田 順治(彦根)

〔静岡〕

- ◆静岡 ▼2月①小林禎子②川島達也③石川清和④大石邦枝⑤永田勇
- ◆浜松 ①山浦一男②下村旭③秋山俊行④高山寿一⑤高橋健▽2月①下村旭②高山寿一③秋山俊行④山浦一男⑤高橋健

〔長野〕

- ◆飯田 ①米山賢昭②代田武人③西永恵④宮島幸夫⑤原晴彦
- ◆滋賀 ①居原田順治②三島康嗣③坪田文雄④清水博⑤田中直夫



「人の列」
山浦 一男(浜松)



「公園に来てね!」
長谷 節子(新城)

支部撮影会

- ◆東三河支部運営委員会フオトメイツ撮影研修会(東三河) ①長谷節子②高安正和③松井泰子④鈴木伸治⑤今泉博司
- ◆新春振袖撮影会(四日市) ①榎本清司②松裏昌也③中村昭夫④岩谷栄祐⑤酒井雅司
- ◆新春पोर्टレート撮影会(松阪) ①石野孝廣②萩原伸③山本博之④北出守⑤中西登代子



「柔らかな陽ざしを浴びて」
石野 孝廣(松阪)



「秋色散歩道」
水谷 清(豊橋市)

コンテスト成績

最優秀賞に水谷さん

- ◆第16回稲武の四季を写そう写真大会Ⅱいなぶ観光協会 最優秀賞 水谷清(豊橋市)▽特選 新井正夫、安藤銀男(豊田市)▽いなぶ観光協会賞 糟谷明人(名古屋)酒井由紀代、瀧澤育夫(豊田市) 太田光彦(小牧市) 北川則昭(安城市)▽中日新聞社賞 野中直久(豊田市)▽中日写真協会賞 土井明弘(豊田市)▽稲武商工会賞 村里茂延(名古屋)▽どんぐりの里いなぶ賞 螺澤栄一(豊田市)▽あいち豊田農業協同組合稲武支店賞 糟谷由子(名古屋)▽稲武郵便局賞 宮崎司郎(豊田市)▽稲武写真愛好会賞 伊東弘素



「茶室にて」
榎本 清司(四日市)



「ローカルな春」
近藤 稔(大垣市)



「ひと休み」
北川 明美(瑞浪市)

- (豊橋市)▽名倉川漁業協同組合賞 早川哲夫(岡崎市)▽関谷酒造(株) ほうらいせん吟醸工房賞 浅井久芳(名古屋市)
- 各部門中日新聞社賞に 近藤さん、北川さん

◆「樽見鉄道」フォトコンテストⅡ大垣映像プロジェクト(応募数97点)

編集後記



昨年は新型コロナウイルスの影響で春先の撮影会がことごとく中止になりましたが、今年は4月4日東山動物園で中日カメラデーを開催できました。

数日前から雨の予報でやきもきしましたが、2部制で行った撮影会は雨がやむ時間もあり、100人を超える参加者たちの思いが通じたようです。振り袖姿のメイツ6人の

いつもながらの笑顔にも救われました。原稿執筆中の現在、特に大阪や宮城で感染が拡大しており、愛知でもじわじわ増加傾向がみられます。東京五輪・パラリンピックは大丈夫かと心配は募りますが、聖火が東海地方入りしました。

そんな中、池江璃花子選手の東京五輪内定の大ニュースが飛び込んできました。「復興五輪」に大きなキヤッチアップが加わりました。「復活五輪」です。(田)